



発行人 諏訪 榮治郎
編集 スタッフ一同

大船渡だより

地域のイベントや活動紹介

たかたのゆめちゃんがバスをお見送り♪

陸前高田市で11月3～16日まで、時速20キロ未満で徐行する低速電動バスの試験運行が行われました。

電気バスの試験運行は今年1月に続いて2回目。国土交通省によるグリーンスローモビリティ活用に向けた支援事業の選定を受けて実施され、土・日・祝日は道の駅高田松原から商業施設のアバッセたかた間を往復、平日は各災害公営住宅から県立高田病院やアバッセまでのルートを日替わりで走らせました。



東日本大震災後はバスの便数が限られるなど公共交通機関は必ずしも十分ではなく、観光客の利便性向上や住民の日常生活の足の確保に向けて、来年度以降の本格導入が期待されています。

アバッセたかたでの出発式では同市のマスコットキャラクター『たかたのゆめちゃん』も駆けつけ、10回目の今回で最後となった『ゆるキャラグランプリ2020』のご当地部門で、全国から応援を受けて堂々の1位を獲得した癒しの笑顔とキュートな仕草で、市民を乗せたバスを見送りました。



最後の絵本サロン in 海の星幼稚園

毎回お手伝いしている海の星幼稚園末盛園児教室の『ほしっこクラブ』。11月17日(火)は『3.11絵本プロジェクトいわて』による絵本サロンでした。

この団体は東日本大震災後すぐ、八幡平市在住の児童図書編集者である末盛千枝子さんが“被災地の子どもたちに絵本を届けよう”と立ち上げ、活動期間を10年と決めて活動されてきました。そして今年が最後の年。コロナの影響で思うように活動が出来ないのでしょうか。代表の方が、「呼んでいただいてありがとうございます。」と、挨拶されていました。

園児とほしっこたちは、手遊び、読み聞かせ、パペットを使ったお話などを楽しみ、最後は『えほんカー』に積み込まれた沢山の絵本の中から1人2冊ずつ好きな絵本を選んでプレゼントしてもらいました。ほしっこに参加したママたちも子どもそっちのけで絵本を選び、喜んで帰られました。

団体と活動を共にした『えほんカー』は久慈市で第2の人生を迎えるそうです。皆さんの想いはプレゼントされた絵本が引き継いでくれるでしょう。



変化する町の様子

カトリック大船渡教会の下にあるBRTの地ノ森駅。その近くの踏切の角にあったバイクと自転車の販売店。震災後、被災したそのままの姿で営業を続け、津波の恐ろしさを訪れる方々に伝えていました。その店舗が最近解体され、更地となりました。新店舗を建設して営業をお続けになるそうです。



大船渡ベースの活動紹介

個性豊かな作品が完成

今年もクリスマスリース作りを行いました。3密を避ける為、12月9日(水)と10日(木)の2日間に分けて行ないました。どちらも6名程の参加者となり、各テーブル3名程に分かれて窓を開けて換気をしながら作業をしました。

ベースとなるリースは、購入した物とスタッフ手作りの物のどちらか好きな方を選んでいただき、材料はヒマラヤスギの実やカラマツの実、野ばらの実、椿の実、そしてアジサイ等々、スタッフが集めた物が並べられ、好きなように自由に作っていただきました。松ぼっくりをメインに作る方や、アジサイを彩り良く使っている方、赤いバラの実をセンス良く使われている方等…材料にとらめっこしながら無口になったり、思い出したように話をしたりと和やかな時間となりました。「今まで作ったリースを全部家に飾っているので、今日のリースも飾る！」と笑顔で話して下さる方もいらっしゃいました。皆さん、個性あふれる作品を手手に「楽しかったあ。」と笑顔で帰られました。



今年のクリスマス会は…

毎年恒例のクリスマス会。今年は、12月12日と19日の午前と午後の4回に分けて、クリスマスお楽しみ会を行ないました。3回は大人の会、1回は子どもの会です。市内のNPOおはなしころりんさんによる手遊び、絵本や紙芝居の読み聞かせ、スタッフによる聖劇のペープサート、踊りの披露、クリスマスビンゴをしました。

ペープサートは紙の人形劇です。昨年の朗読劇の録音を流し、スタッフは人形を動かしました。大人も子どももケセン語の台詞に大喜びでした。そしてスタッフによるフラメンコが披露され、震災の前年に生まれた子は新日舞を立派に踊りました。

1回につき10人前後が集まりました。10ヶ月ぶりに子ども達が集い、子ども達の成長を感じました。子どもの会にはサンタさんが登場し、プレゼントを渡しました。

人が行き交うこと、集うことが難しく、孤立感を高めておられる方が多い中、心が温まるひとときを地域のみなさまと過ごせて嬉しかったです。



大船渡市の中心地の様子 (2020/12/11 撮影)



震災から
9年9ヶ月…

ボランティア登録者数

男性 678人
女性 1391人
⇒ 合計 2069人

◆11月1日～11月30日
ボランティア数
男 性 : 0 名
女 性 : 0 名

新型コロナウイルス感染予防のため、当分の間、**ボランティアさんの受け入れを中止**とさせていただきます。

2020年11月1日～30日の活動紹介

新型コロナウイルス感染拡大に留意しながら、飲食を避けた活動をしています。『パステル絵手紙』では、年賀状や寒中見舞いを作る方もおられました。クリスマス会でペープサートをするため、人形や背景を作ったり、リース作りの材料となる木の実やつるを集めに山を巡りました。また、干し柿作りにも挑戦しました。『町の様子』としてブログ、facebookで紹介しています。

地域の他団体と連携した活動

- ・12日(木) おはなしころりん『体操や読み聞かせ』
- ・17日(火) 海の星幼稚園 ほしっこクラブ 『3.11絵本プロジェクト 絵本読み聞かせ』
- ・20日(金) まちの保健室主催『元気度アップ教室』

<ベースからのお知らせ>

- カリタス南三陸と共催の『東日本大震災応援ツアー2020』は今年度は中止とさせていただきます。
- 県内にお住まいの方には被災地見学のご案内を致します。お問い合わせください。